



鳥取市総合教育センターだより

第2号 令和6年7月9日発行

〒680-0053
鳥取市寺町 150 番地
TEL 0857-36-6060
FAX 0857-26-3878
E-mail
kyo-center@city.tottori.lg.jp

学びを支える

所長 中村 礼子

5月28日(火)に開催しました「教育相談コーディネーター研修」は、集合研修の形で行いました。研修では、こども発達支援センター、こども家庭センター、児童相談所、法務少年支援センター、東部少年サポートセンターなど各関係機関の役割や取組説明の後、グループに分かれてスクールソーシャルワーカー(SSW)といっしょに「ケース会議」の演習をしました。

参加者は、事例について児童生徒の背景について理解しながら、教頭・学年主任・担任・教育相談コーディネーターなどの役になり、具体的な支援について意見を出し合いました。各グループでスクールソーシャルワーカーがコーディネーターとなり実際にアセスメントすることで、参加者はケース会議について理解を深めることができました。今回の研修内容を、各校の児童生徒の状況に応じてスクールソーシャルワーカーや関係機関と連携しながら、自校での実践に生かすことを期待しています。

さて、鳥取市内小・中・義務教育学校における不登校児童生徒数は、近年増加傾向が続いていますが、今年度、今のところ新規の不登校児童生徒数は抑えられています。改めて、各学校の特色を生かした取組みの中で、児童生徒と向き合い、温かく見守り、ときには一緒に悩みながらさまざまな支援に取り組んでいる学校の日々の営みに深く感謝申し上げます。総合教育センターでは、教職員研修のほかに、サポートルームやオンラインサポートルームの運営はじめ、認定フリースクールとの連携など、不登校児童生徒の支援を行っています。これからも各学校の取組と重なり合いながら、児童生徒一人一人の学びを支える取組を推進していきます。

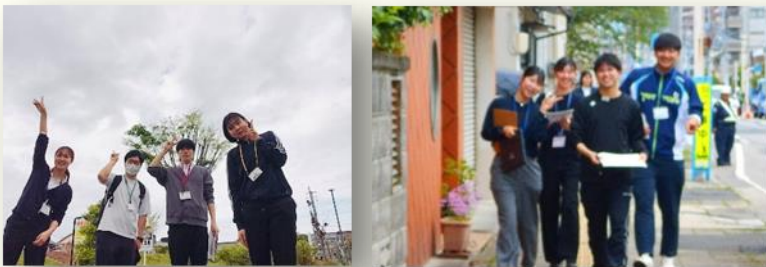


今年度は初任者として27名の教諭、4名の養護教諭を新たに迎え、3か月が過ぎました。各学校では校内OJTで初任者をはじめ若手教職員の育成に取り組んでいただいています。

鳥取市では、初任者・新規採用養護教諭を対象とした集合研修を4月に実施し、5月中旬からはそれぞれの学校の訪問も行いました。県外出身者も多い中、若手教員にとって職務遂行に係る研修もですが、横のつながりをつくることも大事だと考えています。そのため初任者研修、新規採用養護教諭研修は会場に集合して研修を実施する予定です。

また、各校で実施されるメンター研修では、初任者を中心に据え、若手教職員がメンターとなって実施していただいています。学校からは、お互いが普段考えていることやこれまでの経験から意見交換を行うことで新たな気づきや学びが生まれ、初任者だけでなくメンターにとってもよいという嬉しい報告もいただいています。今後も各校でメンター研修を含め、初任者育成に向けた取組を進めていただきたいと思います。

初任者研修①（集合研修）



中心市街地散策では、グループに分かれて、仁風閣や樗谿公園などを散策し、様々な観光地などをめぐることを通して、鳥取市の魅力を感じることができたようです。また4月から先生として働き始め、感じているやりがいや悩みなどについても話し合い、横のつながりも深まりました。

《初任者の声》

- 初任者と触れ合える機会がなかなかないため、今回のようなグループワークがあると、仲が深まるだけでなく、様々な人の見方・考え方を知ることができて良かったです。
- この研修を経て、同期との絆を確かめることができ、私と同じ悩みをもっていたり、解決策を提示してくれたり、頼れる仲間ができた気分でした。
- 鳥取県を愛する児童の育成のためにも、自分が鳥取県の魅力を知り、児童に魅力を伝えられるようになりたいと思いました。



初任者研修②



初任者研修②・新規採用養護教諭研修として「初任者学校訪問」を行っています。採用されて3か月、試行錯誤しながら学習指導・学級経営に取り組んでいるフレッシュな姿が光っています。笑顔で子どもたちに接しながら、日々児童生徒理解に努めていました。

日々子どもたちと向き合う中で、どのような発問が子どもたちの思考を深めるのか、どのような活動をすることでねらいにせまれるのか、1時間の学習の終わりに望む具体的な子どもの姿とはどのような姿なのか指導を受けながら授業実践をしておられました。

学校ではどの学校でもメンター研修だけでなく、若手教員育成に向けた支援体制がしっかりととられていました。今後も校内外の研修を活用しながら、初任者を含む若手教職員育成に向けた取組をお願いします。

サポートルームってどんなところ？

鳥取市教育委員会では、不登校や不登校傾向の児童生徒の学びの場として、サポートルームを設置しています。サポートルームでは、学校と連携しながら、通っている児童生徒の状況に合わせて学習を支援したり、様々な社会体験・自然体験などを通して、人とのかかわりを作ったりしています。通っている児童生徒の状況によって、利用時間や活動内容を選択できるようにし、学校復帰や社会的自立ができるように支援しています。

本コーナーでは、サポートルームの活動内容（1日の流れや特色など）を紹介していきます。

サポートルーム「すなはま」一週間の予定表

		月	火	水	木	金
9:30~9:45		来室・読書・今日の学習予定を決める				
9:45~10:00		朝の会・ラジオ体操				
午前	10:00~10:50 ①	自主学習	ふれあい活動	自主学習		
	10:50~11:00	休けい		休けい		
午前	11:00~11:50 ②	自主学習	ふれあい活動	自主学習	11:00~11:20 自主学習	
	11:25~11:35 そらじ					
	11:40~11:50 読み聞かせ					
11:50~12:00		すなぐまタイム		すなぐまタイム	ふりかえり	
12:00~13:00		昼食（お弁当）・休けい				12:00 帰宅
午後	13:00~14:10	学び合い活動	ふれあい活動	学び合い活動	スポーツ（体育館）	
	14:10~14:30	自由活動・ふりかえり・帰宅				

* 金曜日の午後はチャレンジ養校（個別に設定）

* 毎月最終金曜日閉室

個別学習

午前中は、50分間×2コマを自分で決めた教科内容に沿って自主学習を行います。パーティションで区切るなど、個人の状況に合わせてスペースの工夫もしています。



自主学習



学び合い活動学習（月・水・木曜の午後）

生活体験を広げるとともに、集団で活動することを通して、集団への適応力や社会性を養うことを目的としています。木曜日は体育館を利用したスポーツ活動です。



折り紙の工作



野菜の苗植え



調理活動



砂丘散策



スカットボール



調理活動



梨の袋かけ

フリースクール などに通うお子さんへの 助成制度あります

Q.どんな制度？

鳥取県教育委員会の「不登校児童生徒を指導する民間施設のガイドライン」に準拠した施設または教育支援センターにお子さんが通う場合に通所費、交通費・実習費を助成します。

補助金額

経費の額がこれらの金額を下回る場合は経費の額と同額となります。

通所費

一人あたり/月額

13,200円

交通費・実習費

一人あたり/月額

3,000円

小学生

6,000円

中学生

対象者

- ・フリースクール又は教育支援センターに通所する児童生徒の保護者である方
- ・児童生徒及び親権者の住所が鳥取市にある方

申請方法は
裏面を
ご覧ください

お問い合わせ・ご相談

鳥取市総合教育センター 児童生徒支援係

電話 0857 - 36 - 6060

URL <https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1633068962276/index.html>



申請方法



次の①～③の書類を鳥取市総合教育センターへ提出してください

- ①鳥取市フリースクール利用料助成事業補助金交付申請書兼請求書
- ②鳥取市口座振替依頼書（初回申請のみ）
- ③対象経費(通所費・交通費・実習費)の支払状況を確認できる書類

※領収書等に児童生徒の名前が記入されているものがが必要です。

(定期券はコピーで構いません。バス等の回数券は補助の対象とはなりません。)



申請書類のダウンロードはこちら

<https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1633068962276/index.html>

申請の期限



それぞれの利用月毎に、以下の日までに申請を行ってください。

令和6年度申請のスケジュール

4月～6月 7月10日まで

7月～9月 10月10日まで

10月～12月 1月10日まで

1月～3月 3月26日まで

手続きの流れ



左の申請期限までに各フリースクールに①～③の書類を提出してください

総合教育センター内で申請内容を確認します

確認終了後、補助金の交付決定通知を送付します

申請から概ね30日以内に補助金を口座に振り込みます

対象の施設



対象の施設の確認はこちら（鳥取県教育委員会のページ）

<https://www.pref.tottori.lg.jp/284970.htm>

不登校等の取組や相談窓口を紹介しています（鳥取県教育委員会のページ）



鳥取県教育委員会 いじめ・不登校総合対策センター

<https://www.pref.tottori.lg.jp/ijimefutoukou/>